

夏は草刈、冬は除雪に 要望に応え10年ぶり復活



MF1018X-B

フジコーポレーション(藤井大介社長)は、雪国のメーカーならではの発想を取り入れた草刈機と除雪機を兼用した2WAYタイプの「ブレード付乗用草刈機MF1018X-B」を新発売した。新製品は乗用草刈機MF1018Xに1300mm幅の除雪ブレードを標準装備した。本体価格は税込110万円。除雪ブレードは税込22万円で単品販売も行う。

フジコーポレーション(藤井大介社長)は、雪国のメーカーならではの発想を取り入れた草刈機と除雪機を兼用した2WAYタイプの「ブレード付乗用草刈機MF1018X-B」を新発売した。新製品は乗用草刈機MF1018Xに1300mm幅の除雪ブレードを標準装備した。本体価格は税込110万円。除雪ブレードは税込22万円で単品販売も行う。

フジ 除雪ブレード付乗用草刈機

草刈機として、冬は雪を押し出すタイプの除雪機として使用できるメリットがある。雪を飛ばすタイプの除雪機に比べて移動スピードが速いため、朝の駐車場や構内などの広い場所の除雪を迅速に行える。「1回の除雪で人が通れる幅を、2回の除雪で車が通れる幅を除雪できる」と同社。

もともとブレードを装着した除雪機は販売されていたが乗用タイプのブレード付除雪機はなかった。そのため、今回草刈機を除雪機に兼用した乗用タイプのブレード付草刈機を発表した。同社は以前に乗用草刈機のアタッチメントとして除雪ブレードを販売していた

【仕様諸元】▽性能
刈り除雪幅1300mmとなり、左右各25度と45度に傾けることも可能。路肩に雪を寄せながら走行し、寒い雪の中でも座りながら除雪できる。最高時速10kmでスピーディーに除雪を行えるのも魅力の一つだ。
幅：970mm、刈高：無段階30〜90mm、刈取能力：70a/h(副変速高速時)、使用傾斜角度：15度未満▽寸法
全長×全幅×全高：2590×1300×890mm、機体重量：350kg▽刈取部形式：フリーナイフ×2/ステアー、ナイフクラッチ操作：レバー(手動)、刈高調整方式：フリーロック方式(無段階)、ナイフクラッチ方式：ベルトテンション方式(ナイフブレーキ連動)▽除雪部
種類：ドーザー、除雪幅：1300mm、ブレード左右稼働範囲：左右各25度、45度▽走行部
変速段数：HST無段階変速、デフロック：付、操作方式：丸ハンドルラック&ピニオン。